

## 第31回 関西地区大学六リーグ対抗準硬式野球大会要項

リーグ対抗戦実行委員会

- 1 主催：リーグ対抗戦実行委員会
- 2 主管：近畿六大学準硬式野球連盟
- 3 後援：関西地区大学準硬式野球連盟
- 4 役員：(敬称略)  
会長-甘田 副会長-藤田 委員長-小西  
副委員長--市川、谷川、芳田、平泉、大森 委員--各連盟理事  
審判長--尼崎野球協会 運営委員長-池田(和大)：(近畿六大学学生委員長)  
運営副委員長--その他5リーグの学生幹事(阪神：前田(大教大)、京滋：倉田(龍谷大)  
西都：湯原(大手前)、京阪神：西山(成蹊大))  
運営委員--各リーグより8名(別途選出)  
大会総務--各リーグより女子マネジャー5名~6名(別途選出)
- 5 開催日：11月5日(土)--ベイコム野球場  
11月12日(土)・13日(日)--南港中央野球場  
11月26日(土)・27日(日)--大阪シティ信用金庫スタジアム  
〈予備日〉12月3日(土)--ベイコム野球場
- 6 会場：ベイコム野球場、大阪シティ信用金庫スタジアム、南港中央野球場
- 7 大会趣旨：選抜選手による高度なプレーを目指して技能向上を図ると共に、各連盟内及び参加連盟間の親睦を計り、もって関西地区大学準硬式野球の発展に貢献することを目的とする。
- 8 参加資格：令和3年9月30日現在、関西地区連盟に登録されている者。
- 9 参加チーム：関西地区連盟傘下の6リーグで編成した選抜チーム  
尚、関西医歯薬連盟は、今年度はコロナ禍のため活動及び編成が困難なため不参加
- 10 チーム編成：各連盟内の選抜チームで、選手は1チーム30名以内とし、背番号は重複しないようにする。(主将10、選手1--25及び31--50)  
但し、監督、コーチの背番号(26--30)は重複してもよい。  
又、パンフレット記載後の背番号の変更は認めない。
- 11 組合せ；  
第1日(11/5)：①阪神-近畿 ②京滋-京阪神 <運営：西都>  
第2日(11/12)：①京阪神-西都 ②京滋-阪神 <運営：近畿>  
第3日(11/13)：①京阪神-阪神 ②西都-近畿 <運営：京滋>  
第4日(11/26)：①近畿-京滋 ②阪神-西都 <運営：京阪神>  
第5日(11/27)：①近畿-京阪神 ②京滋-西都 <運営：阪神>  
上記組み合わせに於いて、左側-1塁側(後攻) 右側-3塁側(先攻)とする。

\*\*試合開始時刻：原則として①10:00-- ②13:00--

但し、球場によっては30分程度早めることもある。

\*\*集合時刻：各試合開始時刻の、運営委員及び大会総務は1時間前、選手はユニフォームに着替えて遅くとも30分前に集合すること。

\*\*学生役員：上記<運営>は、運営委員及び大会総務を担当するリーグで、担当日の試合の記録（一球速報も含む）、アナウンス、スコアボード、ボール係、塁審（1試合3名）、連絡係等の業務を分担する。

\*\*審判弁当：主管リーグが、審判用弁当（2個）＋お茶（2本）を用意すること。

## 12 試合規定

原則として、公認野球規則及び関西学連「連盟大会規定」が適用される。但し、

①得点差によるコールドゲーム（5回10点、7回7点）を採用する。

②延長戦は行わない。9回優先で行うが、2時間40分を超えて新しいイニングには入らない。イニング途中で規定時間（2時間40分）を超えることが予想される場合には、主審（または本部）が両チームに予め新しいイニングに入らない旨を伝える。また後攻チームが点差リードしている場合には、後攻チームの攻撃を行わない。尚、原則としてサスペンデッドゲームは行わない。

③順位は勝ち点（勝者3点、引き分け1点）で決定し、勝ち点が同点の場合は、直接対決の勝敗で順位を決定する。

④勝ち点、直接対決が同じ場合は、得点率-失点率差（4試合）で決定する。それでも優勝チームが決まらない場合は抽選により決定する。

⑤DH制を採用する。

⑥各試合に於いて、攻守交代はバッテリーを除き全力疾走で行うこと。

⑦マナー向上のため、ロングパンツの着用、茶髪・長髪、試合中のピアス等の装着及びユニフォーム着用時の喫煙は禁止する。また、卑劣な野次は慎むこと。

## 13 その他

① 出場選手名簿は、上記学生役員名簿（運営委員&大会総務）と共に、各連盟理事長の承認を得て、10/14（金）までに必着で松尾理事（阪神）宛にメールで添付送付すること。

②リーグ対抗戦での各リーグの主管順は次の通りとする。

近畿→阪神→京滋→西都→医歯薬→京阪神→…（ローテーション）

<R3京阪神、R4近畿、R5阪神、R6医歯薬、R7京滋、R8西都、R9医歯薬、R10京阪神…>

以 上